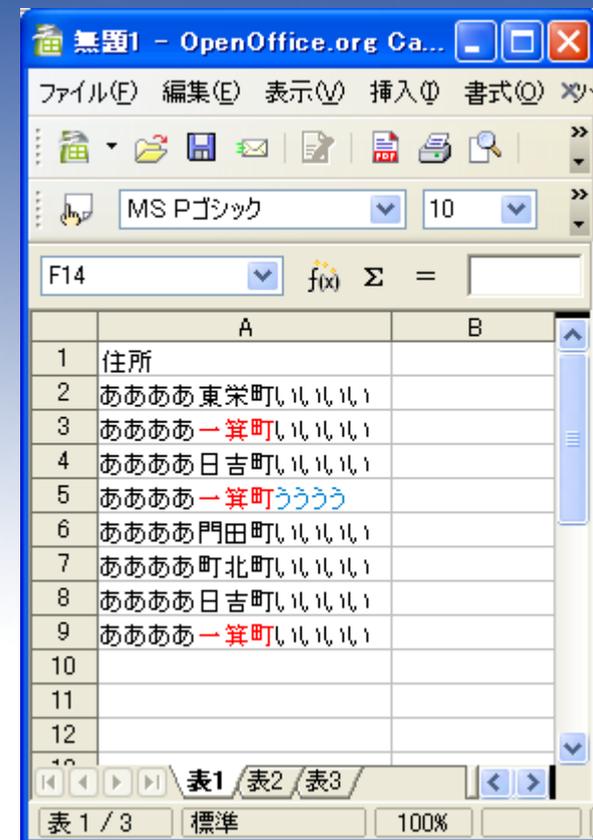


# オートフィルタで柔軟な条件付け (正規表現)

オートフィルタで、標準の選択肢以外の抽出条件を設定する方法をご紹介します。

# オートフィルタで柔軟な条件付け (正規表現)

右の様なシートから、“一箕町”が含まれたセルのみを抽出します。



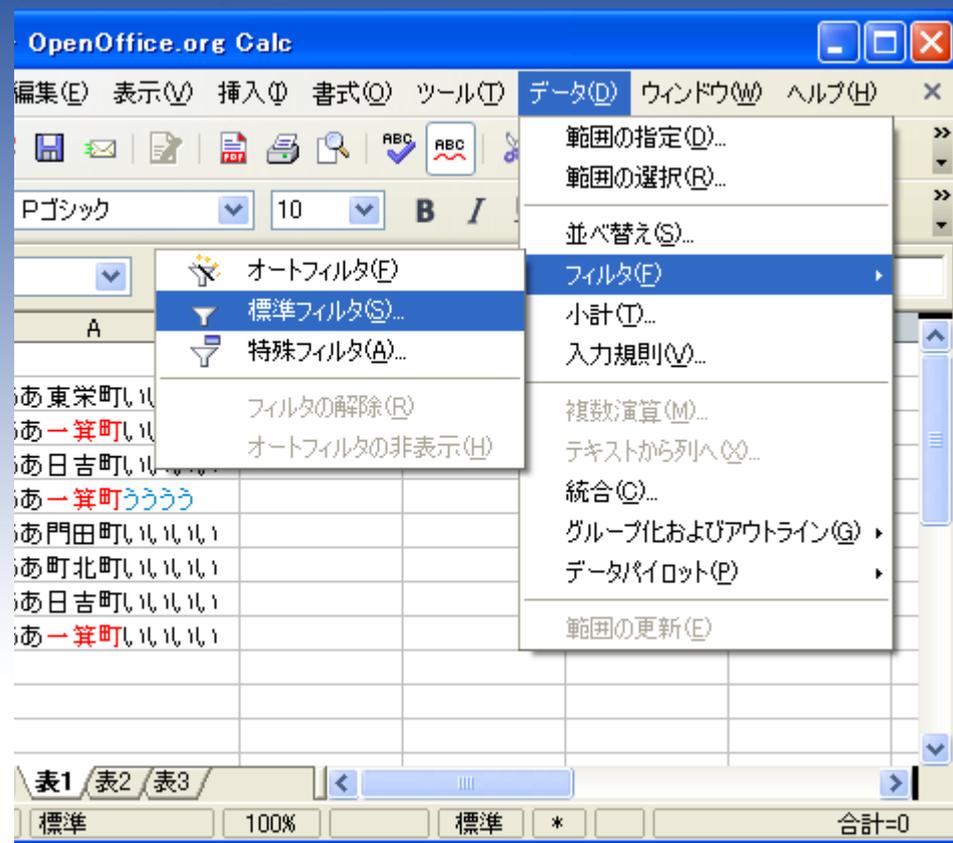
The screenshot shows a spreadsheet window titled "無題1 - OpenOffice.org Ca...". The menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "表示(V)", "挿入(I)", and "書式(O)". The toolbar contains icons for file operations and editing. The font is set to "MS Pゴシック" and size 10. The active cell is F14. The spreadsheet has columns A and B, and rows 1 through 12. The data in column A is as follows:

	A	B
1	住所	
2	ああああ東栄町いいい	
3	ああああ一箕町いいい	
4	ああああ日吉町いいい	
5	ああああ一箕町ううう	
6	ああああ門田町いいい	
7	ああああ町北町いいい	
8	ああああ日吉町いいい	
9	ああああ一箕町いいい	
10		
11		
12		

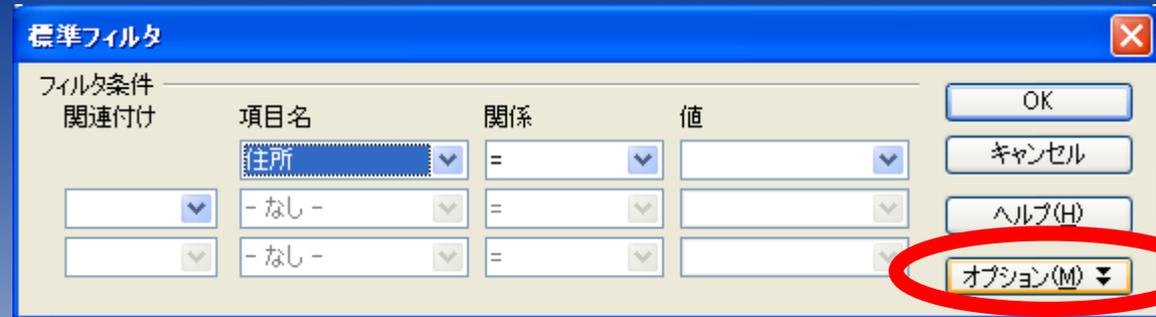
The spreadsheet also shows a status bar at the bottom with "表 1 / 3", "標準", and "100%".

# オートフィルタで柔軟な条件付け (正規表現)

セルの先頭を選択し、  
「データ>フィルタ>標準  
フィルタ」と選択します。



# オートフィルタで柔軟な条件付け (正規表現)



右のようなウィンドウが開きますので、「オプション」をクリックしてください。

# オートフィルタで柔軟な条件付け (正規表現)

標準フィルタ

フィルタ条件  
関連付け

項目名	関係	値
住所	=	
- なし -	=	
- なし -	=	

オプション

- 大文字と小文字を区別する(S)
- 正規表現(E)
- 列ラベルを含む範囲(C)
- 重複なし(N)
- フィルタ結果の貼り付け先(R)
- ソース範囲とリンクする(K)

データ範囲: \$表1.\$A\$1:\$A\$9 (無題)

詳細設定が表示されますので、「正規表現」にチェックを入れてください。

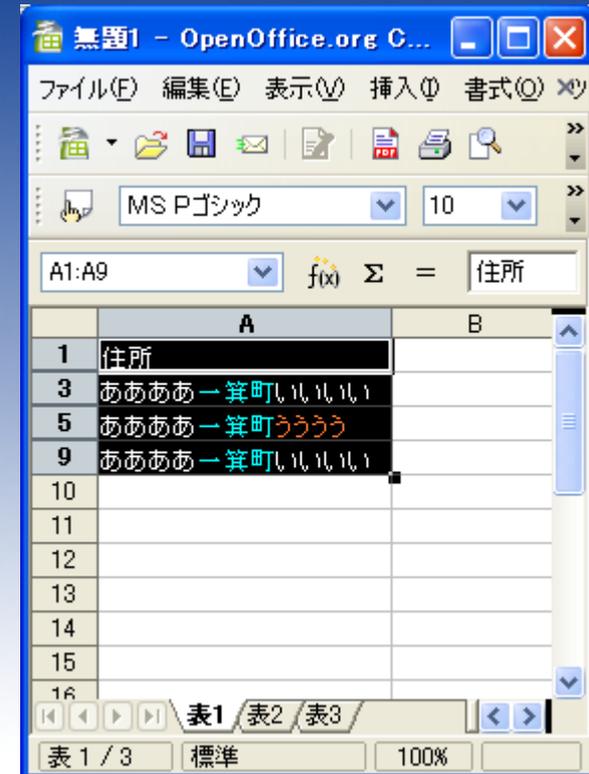
# オートフィルタで柔軟な条件付け (正規表現)



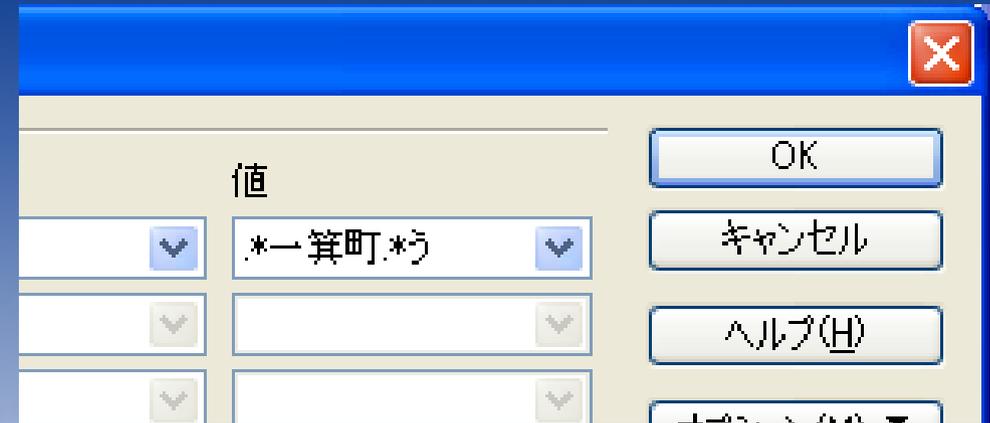
「**\*一箕町\***」と入力し、OKを押してください。

# オートフィルタで柔軟な条件付け (正規表現)

「一箕町」が含まれたセル  
が抽出されました。



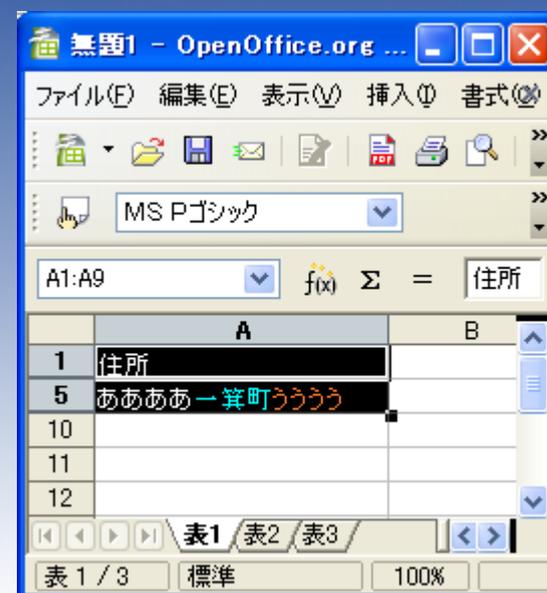
# オートフィルタで柔軟な条件付け (正規表現)



同じ要領で、一箕町の後に「う」が含まれているセルを抽出することも出来ます。

# オートフィルタで柔軟な条件付け (正規表現)

上手くいきました。



# オートフィルタで柔軟な条件付け (正規表現)

標準フィルタ

フィルタ条件  
関連付け

項目名	関係	値
住所	=	い+
- なし -	=	
- なし -	=	

オプション

- 大文字と小文字を区別する(S)
- 正規表現(E)
- 列ラベルを含む範囲(C)
- 重複なし(N)
- フィルタ結果の貼り付け先(B)
- ソース範囲とリンクする(K)

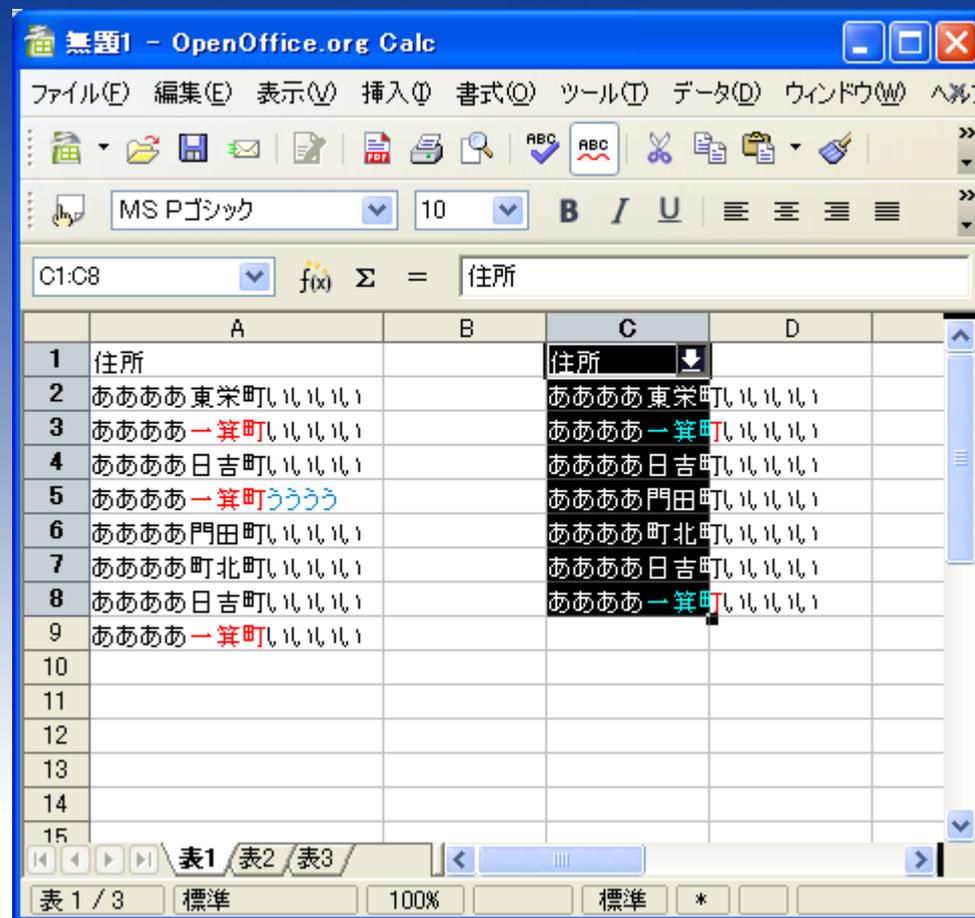
データ範囲: \$表1.\$A\$1:\$A\$9 (無題)

OK  
キャンセル  
ヘルプ(H)  
詳細(M) ▲

抽出を行う際に、「フィルタ結果の貼り付け先」を指定することで、

# オートフィルタで柔軟な条件付け (正規表現)

抽出結果を他のセルに貼り付けることも出来ます。



# オートフィルタで柔軟な条件付け (正規表現)

ここで紹介したものはごくごくシンプルな例です。  
正規表現を使いこなすことで、

- 指定の文字が先頭にある場合のみ
- "0～9の5桁の数字＋アルファベット一桁"が末尾にある場合のみ

などなど、かなり強力で柔軟な条件で抽出を行うことが出来ます。

正規表現の深遠な世界について詳しく知りたい方はこちら